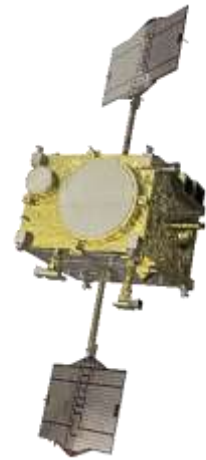


府中で宇宙に携わる人々や機器などを紹介する展示会を開催
～見て、聞いて、体験して、府中にある宇宙を知ることができます～



国内初のレンズ式プラネタリウム
©五藤光学研究所



金星探査機「あかつき」1/5 模型
(所蔵：NEC)

府中市郷土の森博物館では7/25(土)から、特別展「フチュウではたらくウチュウ人」を開催します。

○様々な企業や団体の協力で実現した「府中にある宇宙」を体感できる展示会

府中には、宇宙関連の企業や団体が多数あります。今回の展示会は、そんな「府中にある宇宙」を知ってもらいたいと考え、企画しました。

今回の展示会では様々な企業にご協力いただき、見応えのある品々の展示が実現しました。具体的には、航空宇宙技術遺産に認定されたロボットアームや宇宙で活躍する人工衛星の模型、昭和元年に発売された望遠鏡や、国産初のレンズ投映式プラネタリウム、ロケットに載せる抵抗器、宇宙デブリの模擬実験に使用されたバンパ、などを展示します。

展示を見ると、こんなに宇宙に携わる企業や団体が府中にあったのか、と驚かれると思います。多くの方にご覧いただき「府中には宇宙がある」を体感し、宇宙への関心・興味を高めるきっかけになってほしいと願っています。

○将来「ウチュウ人」を目指したくなるような特別展

今回の特別展は、子ども達に楽しみながら展示を見てもらえるように、府中で宇宙に関わる企業や団体の人々を「ウチュウ人」と称し、仕事や活動、作っているものなどを紹介、展示しています。展示のほか、ペーパードームでの星空投映、ブロックで人工衛星を自由に作ってみるスペースなど体験スペースもあり、楽しみながら知ることができるような展示会にしました。また、

ギャラリートークやワークショップなどで実際に「ウチュウ人」に会える関連イベントも多数開催。さらに特別展を見た後、プラネタリウムで星空についても学んでもらえるように、先着で特製「ウチュウ人」シールがもらえる連動イベントも企画しました。

この展示を見た子どもたちが、宇宙に興味や憧れを持ち、いつか自分も宇宙に関わる仕事がしたい、と「ウチュウ人」を目指したくなったと思ってもらえたら、とても嬉しいです。

特別展「フチュウで はたらく ウチュウ人」

開催期間：7月25日(土)～10月4日(日)

開館時間：9:00～17:00（博物館入場は16:00まで）

料金：大人300円、中学生以下150円 ※4歳未満は無料。

休館日：毎週月曜日（休日にあたる場合は翌平日）。9/21・28は開館。

ホームページ：<https://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/tenji/1000074/1007951.html>

※特別展のクイズシートに解答した後、プラネタリウムを見ると先着で、特製「ウチュウ人」シールをプレゼント。

●関連イベント（記載のないイベントは申込不要、参加費無料。別途博物館入場料が必要。）

- ・8/8(土)「星砂で星座絵を作ろう！」事前申込み 参加費：1,000円
星空ツクール星人(株式会社五藤光学研究所)
- ・8/13(土)「人工衛星のペーパークラフトを作ろう！」事前申込み
人工衛星ツクール星人(N-SET：NEC Space Education Team)
- ・8/22(土) 宇宙マモール星人イベントデー
 - ①「制服を着て宇宙マモール星人になろう！」（体験）
宇宙マモール星人(航空自衛隊府中基地)
 - ②「宇宙カナデ〜ル星人のデュオ演奏」
宇宙カナデ〜ル星人(航空自衛隊中央音楽隊)
 - ③「宇宙マモール星人のおはなし」（ギャラリートーク）
宇宙マモール星人(航空自衛隊宇宙作戦団)
- ・8/29(土)「人工衛星ササエール星人のおはなし」（ギャラリートーク）
人工衛星ササエール星人(真田 K0A 株式会社)
- ・9/5(土)「衛星放送トドケール星人のおはなし」（ギャラリートーク）
衛星ササエール星人(株式会社放送衛星システム)
- ・9/12(土)・27(日)「プラネタリウムの操作・解説体験」事前申込み
宇宙ヒロメール星人(府中市郷土の森博物館 天文企画・交流係)
- ・10/3(土) プラネタリウム特別講演会
「府中から世界へ、宇宙へ！星空ツクール星人のプラネタリウム話」
講師：星空ツクール星人(株式会社五藤光学研究所)
プラネタリウム観覧料(大人600円、中学生以下300円)が必要

お問合せは下記へお願いいたします。

学芸係広報担当

TEL：042-368-7921 FAX：042-360-8217

E-メール：kyodo-no-mori@msi.biglobe.ne.jp